



令和5年度 夏のセミナーを開催しました



今年度の夏のセミナーも、梅花女子大学心理こども学部心理学科の伊丹昌一先生にお話いただきました。「自己肯定感を高める指導・支援」～ユニバーサルデザインの視点で～というテーマで御講演をいただきました。

YouTubeでの配信を御利用いただき、校内研修として、多くの学校や保育園等の先生方に御視聴いただきました。たくさんお申し込みをいただき、ありがとうございました。

御講演では、自己肯定感を高める指導・支援、ユニバーサルデザインの授業づくり、保護者の方々とより良い連携の仕方、等についてお話いただきました。自己肯定感や自己効力感、自己有用感、セルフエスティーム、ユニバーサルデザインや合理的配慮等、気になるキーワードをたくさん盛り込んでいただき、元気の出る、わかりやすいお話をしていただきました。

*御感想より…

- ・自己有用感について、同年代の友達からありがとうと言われることで育つとのお話を聞き、集団で協力することや、あそびの中でやりとりすることの大切さを再確認できました。
- ・「意欲は能力を超える」という先生の言葉に共感しました。
- ・ユニバーサルデザインを意識することが、自己肯定感にも関わってくると思わなかった。勉強になりました。
- ・支援の成果を急がずに、大人になった時に幸せになれるかどうか大切であることがわかった。
- ・合理的配慮のお話の中で、スタートラインを揃えるという方法が印象に残りました。
- ・「大人が笑顔であることが大切」というお話は今の子どもらとの関わりの中で感じるものがありました。

等、たくさんの御感想をいただきました。ありがとうございました。



WISC-Vセミナーにつきまして

好評につき定員に達しましたので、募集を締め切らせていただきました。あしからず御了承くださいませ。



センターニュースは、ホームページにて随時更新いたします。ぜひ御覧ください。